

祖小っ子 たんぽぽ



学校だより 令和4年度第2号
令和4年10月
稲沢市立祖父江小学校

児童・地域・保護者が一緒に活動することで、つながりを深めています！

祖父江小学校では、「地域とともにある学校」づくり（コミュニティ・スクール）を進めています。学校運営協議会での話し合いの中で、地域と学校が協働して、「まずはできることから」と、取り組みを進めています。登下校の見守りやあいさつ運動は、学校公開日や交通安全教室などの行事と絡めて機会を増やしました。また、地域から学ぶ体験活動、低学年を対象とした読み聞かせ、児童・地域・保護者が一緒に除草作業やレクリエーションを楽しむふれあい活動などに積極的に取り組んでいます。子どもたちが、地域の人とのかかわりや地域に学ぶ活動を通して、感謝の気持ちや愛着心を育み、将来、地域を創る人材になってほしいと考えています。

地域の中で、自分たちにできることを考え清掃活動に取り組みました！

10月19日（水） 地域清掃活動

防犯あいさつ運動に合わせて、下校時に各通学団の集合場所周辺の清掃活動を行いました。通学団長が中心となって自分たちにできることを考え、当日は高学年が低学年に声をかけながら、日ごろお世話になっている場所を心を込めてきれいにする様子が見られました。これからも地域や保護者の皆様と子どもたちが一緒に活動する地域学校協働活動によって、地域を大切にする心を育てていきたいと考えています。お忙しい中、60名を超える地域や保護者の皆様に参加していただきました。一緒に活動したり安全に行えるよう見守っていただいたり、大変お世話になりました。



みんなで一緒に集合場所をきれいにしました

今年は団長として計画を立て、いい活動するために工夫して取り組みました。地域の方や保護者の方などに手伝ってもらい、地域のためにみんなで協力して活動できました。（6年・渡辺 柚奈さん）

全校が一体となり、みんなで力を合わせてがんばりました！

10月1日（土） 運動会

本年度は、3年ぶりに全校で行う運動会となりました。本校の目指す児童像である「自ら考え進んで行く祖小っ子」「かかわり合い、認め合う祖小っ子」を踏まえて、できるだけ児童が主体的に活動する運動会を目指しました。

7月から運営委員が中心となり、「どんな運動会にしたのか」全校児童全員の声を集め、その思いをこめたスローガンをつくりました。今年の運動会のスローガンは、「みんなで協力して、楽しい運動会にしよう！」となりました。そのスローガンのもと、休み時間に進んで集まるなどして、児童が主体となって、運動会の企画や準備に取り組みまし



運営委員会が企画した全校種目「大玉送り」

た。応援団は、応援の内容や振付について話し合い、休み時間に応援団以外の児童にも声をかけて練習するなど、自分たちの手で運動会を盛り上げようとがんばりました。各学年の実行委員は、学年種目の内容や役割分担を話し合い、楽しい運動会となるようがんばりました。

終わった後の振り返りでも、「とても楽しかった」「自分たちでいろいろと考えて準備してきたよかった」「最後の運動会は、とても思い出に残るものになった」という声が多く聞かれました。

休み時間もみんなに呼びかけて、応援の練習に取り組みました。赤組が優勝したこともうれしかったけど、みんなで一緒に協力してやれたことが楽しかったです。

（赤組応援団長・木全宣仁さん）



自分たちで工夫しながら、応援のセリフや振付を考えました。競い合ったり、みんなで協力したり、いい思い出になりました。特に、全校種目は全員でやることができ、盛り上がったし、とても楽しかったです。（白組応援団長・富田稜来さん）

自分たちで考え、行動した野外教育活動！ 8月3日（水）・4日（木） 野外教育活動

5年生になってずっと楽しみにしていた野外教育活動。感染防止に留意しながら、予定通り実施することができました。協力して野外炊飯（カレーライス）に取り組むなど、野外教育活動を通して、普段の学校生活だけでは得がたい体験をたくさんできました。

活動後、自分たちで立てためあてが達成できたのかを振り返る時間を設けました。達成できたことはこれからも継続して、できなかったことは今後の課題として意識しながら、一人一人が、またクラスとして成長できるように指導していきます。



火加減を見る児童

「あいさつ」「さわやかな行動」「ひとに迷惑をかけない」のスローガンを意識して、2日間安全に過ごすことができました。キャンプファイヤー、ウォークラリーを通して長岡小学校の仲間とも絆を深めました。（小塚蒼大さん）
一つ一つの活動にみんなで一生懸命取り組んだので、思い出に残る野外教育活動となりました。（本山桃花さん）



キャンプファイヤーの火文字

正しい姿勢のよさ、悪い姿勢が及ぼす影響について学び、姿勢についての意識を高めました！



放送を見ながら
ストレッチを行う児童

7月7日（木）学校保健委員会、9月 姿勢ストレッチキャンペーン

4～6年児童が参加し、第1回学校保健委員会を行いました。5月に全校児童が実施した姿勢アンケートの結果や正しい姿勢のよさなどの発表を聞き、参加者全員で姿勢チェックとストレッチを行いました。

また、9月には「姿勢を正しくしよう」という月のめあてに合わせて姿勢ストレッチキャンペーンも行われました。朝の会の時間に児童健康委員会の放送を見ながら全校でストレッチに取り組むことで、正しい姿勢で元気に過ごそうという意識が高まりました。

タブレットPCを使い、楽しみながら論理的に考える力を高めるプログラミング！

10月6日（木）、13日（木）プログラミング教室

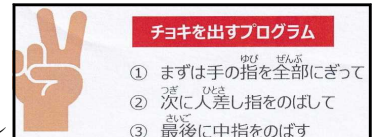
青年会議所愛知ブロックと（株）トライグループの皆様にご協力いただき、各学年でプログラミング教室を行いました。授業は、祖父江小学校に来ていただいた先生と、東京にいるオンラインでつながった先生の二人で一緒に行いました。

授業では、KOOV（SONY）というアプリケーションを使い、学年に応じた内容で機関車をニューヨークまで移動させたりボールを決められた場所に運んだりするプログラムを作りました。プログラムを作るときには、右の例のように内容を細かく分け、動く順番にも気を付けなければなりません。ゴールは一つでも、そこに至るまでの過程は一人一人違います。試行錯誤を繰り返しながら思いつきや当てずっぽうで命令の組合せを変えるのではなく、うまくいかなかった場合には、どこが間違っていたのかを考え、修正や改善を行い、その結果を確かめるなど、論理的に考えることを「プログラミング的思考」といいます。プログラミング教育は、パソコンを使いこなす技術を高めるだけでなく、論理的に思考する力を高めることを目指しています。

児童は、今回の授業で使用したアプリケーションのQ-Rコードを持ち帰っています。家庭のパソコンやスマートフォンでも利用できるのも、ぜひ試してみてください。



一人一台のタブレットPC



チョコキを出すプログラム

- ① まずは手の指を全部にぎって
- ② 次に人差し指をのばして
- ③ 最後に中指をのばす



オンラインでつながる先生と教室

- 持久走記録会を行います！ 12月6日（火） 1・2年8:50～、3・4年9:30～、5・6年10:10～
運動場と学校南側の道路を使用し、低学年は1000m、中学年は1500m、高学年は2000mを走ります。子どもたちにとって、自分の目標をもち、その実現に向けて努力するよい機会となります。